

産業活力や地域経済を支える中小企業

- 中小企業は、企業数の99.7%、従業者数の約7割を占めている。
- 中小企業は産業活力や地域経済を支える重要な担い手。
- 雇用創出や地域活性化、消費支出の増大に中小企業は極めて重要な役割を果たしている。
- 中小企業はわが国経済活力の源泉であり、中小企業の健全な発展がわが国経済の持続的な成長につながる。

中小企業を取り巻く現状

- 我が国経済は、アメリカの景気後退懸念、株式・為替市場や原油価格の動向等から、景気の下振れリスクが高まっている。
→全産業の業況DIは▲26.7と4期連続でマイナス幅が拡大(前年同月比、東京23区内):東京商工会議所調査(平成20年1-3月期)
- 原油・原材料価格の上昇分は多くの中小企業で価格転嫁が困難な状況。
→価格上昇分を転嫁できなかった、または交渉中とする企業が約7割:東京商工会議所調査(平成20年2月)
- 大企業を中心とする若年層の採用活発化により、中小企業の人材確保が困難となっている。
→経営上、今後重視する経営課題として「人材の確保・育成」と回答した企業は57.7%と最も多い。
:東京商工会議所調査「中小企業の経営課題に関するアンケート(平成20年4月)

中小企業の活力増進に向けて必要な視点

- 経済のグローバル化、情報化、ニーズの多様化など、経営環境が激しく変化するなか、中小企業は絶え間ないイノベーションが必要である。
- 一方で、政府の中小企業対策予算は微増したものの、まだ少額(平成20年度:1,304億円)に止まっている。
- ◎我が国経済を支える中小・小規模企業の活性化を図るため、現場の声を反映した総合的かつ実態に即したきめ細かい政策の実現、中小企業対策予算を飛躍的に拡充することが必要である。

主要要望項目

I. 中小企業の経営革新への支援

最重点要望 中小企業の生産性向上への支援

II. 産業人材の確保・育成

最重点要望 人材の確保・育成に対する支援

- シニア人材の確保
- 産業人材育成に関する機能強化

III. 中小企業金融の機能強化と中小企業の再生支援

最重点要望 中小企業金融の円滑化

- 多様な金融サービスの開発・普及
- 中小企業再生支援協議会事業の充実・強化
- 小企業等経営改善資金(マル経)融資制度に関する対応

IV. ものづくり産業の基盤強化

最重点要望 中小製造業に対する国内外への販路拡大支援

- ものづくり基盤技術の抜本的な強化
- 職種別仕事マップの開発と普及
- 実践的な技能伝承の仕組みづくり
- 産学官連携推進のための環境整備
- 知的財産の保護・活用に対する支援の強化

V. 商業活性化・まちづくりへの支援

最重点要望 商店街活性化等の促進

- 中心市街地活性化の推進
- 地域商業活性化に資する個店への支援

VI. 経営環境の整備

最重点要望 中小企業に関する取引等の適正化推進

- 事業承継の円滑化に向けた総合的支援体制の確立
- 特殊支配同族会社の役員給与の損金算入制限措置の撤廃
- 事業所税について
- その他の中小企業税制等について
- ワーク・ライフ・バランスへの積極的支援
- 外国人労働者の受け入れ拡大および研修・技能実習制度の拡充
- 創業支援策の拡充、新分野進出への重点的な支援
- 中小企業における新型インフルエンザ対策支援
- 中小企業の環境対策への支援